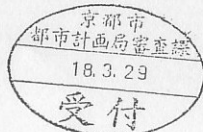


第1号様式(第3条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	平成18年3月
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市左区吉田本町	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名、記名押印又は署名) 京都大学学長 尾池 和夫 電話 075-753-2340

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	(仮称) 講堂・地域融合センター (議定標)		
特定建築物の所在地	京都市西京区 京都大学桂		
特定建築物の概要			
設計者の氏名			
設計者の住所			
工事種別	☐ 新築 ☒ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 平成18年4月1日 工事完了予定年月日 平成19年7月31日		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上 3 階 地下 1 階
敷地面積	49,335.40平方メートル	高さ	14.08メートル
建築面積	1651.94平方メートル	床面積	4,076.44平方メートル (4,076.44平方メートル)
用途別床面積	住宅		
	ホテル等		
	病院等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等	4,076.44 m ²	
	学校等		
	飲食店等		
	集会所等		
工場等			
温室効果ガス排出量の削減を図るための措置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概要) 外断熱 PC断熱 採用		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概要) ブラインドボックスを設置		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概要)		
☐ 自然エネルギーの要換利用	(概要)		
☒ エコマテリアルの利用	(概要) 自然素材の使用(木材・珪藻土)		



☐ 緑化	(概要)
☒ 雨水利用	(概要) 外構散水に利用
☐ オゾン層保護	(概要)
☒ 長寿命化	(概要) 約 屋根などの高耐久材料の使用
☐ その他	(概要)
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連絡先	担当部署
	担当者氏名
	住所
	電話番号
設計者の住所及び氏名の公表について ☐ 公表可 ☐ 公表不可	

- 注1 該当する□に、レ印を記入してください。
- 2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。
- 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。